

1人1台端末の活用による実践事例

学 校 名	岡山県立烏城高等学校		
実践者等	佐古拓也	実践日	令和3年12月7日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	数学・数学Ⅰ		
対象生徒(学年等)	昼間部1年		
単 元 名 (教科・科目の場合のみ)	データの分析		
使用したアプリ等	Forms、スプレッドシート		
実践の概要(ねらい等)	授業導入時のアンケートを取り、そのアンケート結果を使いその後の授業の展開につなげる。データを整理するときに班員(2~3人)で協力してスプレッドシートにデータを入力し、分析することができる。		
実践の内容			
<p>(1) 本時の目標、授業の流れの確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データを整理し、根拠をもって説明することができる。 ・気象庁のホームページから必要なデータを検索することができる。 ・教科横断的な視点を取り入れ、日本の気候の特徴を理解することができる。 <p>(2) 授業前アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Formsで、授業導入アンケートを実施する。 ・教員の回答機能を用いて生徒の結果を全体に示す。 <p>(3) データの整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スプレッドシートに気象庁のホームページのリンクをあらかじめ貼っておき、生徒は必要なデータを収集・整理し、スプレッドシートに記入する。 ・スプレッドシートの同時編集機能を使い効率よくデータを記入する。 <p>(4) データの分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データを分析し、箱ひげ図を記入する。 <p>(5) 本時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端末を使って授業アンケートに回答する。 ・本時の振り返りを、授業中のキーワードを用いて行う。 			
参考となるHP等	気象庁ホームページ		

